

令和2年4月6日
記者発表

新型コロナウイルス感染症発生報告・第56報

新型コロナウイルスの検査により、新たに県内在住の5名が陽性であることが判明しました。

1 患者の状況

(1) 別添資料の20

① 患者の住所等

住 所 和歌山県
性別等 男性／60代

② 経過

3月28日 発熱（39度）、胸やけ
3月29日 発熱（38度台）、4月4日まで38度台が続く
3月30日 咳（以降続く）、声が出にくい（以降続く）
3月31日 息苦しさ（以降続く）、喘鳴
4月 5日 発熱（37度台）、医療機関を救急受診、入院、
CT撮影により肺炎像を認める、検体採取
4月 6日 新型コロナウイルス検査陽性が判明

③ 現在の病状

医療機関に入院中、病状は重症

④ 勤務状況

コンビニエンスストア勤務
発症後の出勤日 3月29日（21時～翌7時）、3月31日（22時～翌7時）
4月 2日（22時～翌7時） * 3日間ともマスク着用

⑤ 対応

保健所が引き続き調査中

(2) 別添資料の20-1

① 患者の住所等

住 所 和歌山県
性別等 女性／50代

② 経過

3月29日 発熱（38度台）、咳、頭痛（4月1日まで続く）
3月30日 発熱（37度台、翌日も37度台続く）
4月 1日 朝、熱（36度台）、夕方、発熱（37度台）、頭痛
4月 5日 医療機関を受診、発熱（37.2度）、CT撮影により肺炎像を認める、
検体採取
4月 6日 新型コロナウイルス検査陽性が判明、医療機関に入院

③ 現在の病状

医療機関に入院中、病状は安定

④ 勤務状況

小売店勤務

発症後の出勤日 3月30日、31日、4月1日、2日、4日、5日
(いずれも8時～13時30分) * 6日間ともマスク着用

⑤ 対応

保健所が引き続き調査中

(3) 別添資料の17の濃厚接触者(別添資料の17-2)

① 患者の住所等

住 所 和歌山県和歌山市
性別等 女性／30代

② 経過

4月 1日 発熱(37.7度)
4月 2日 濃厚接触者として検体採取 ⇒ 新型コロナウイルス検査陰性
4月 5日 発熱(39度)、医療機関を受診し入院、検体採取
4月 6日 新型コロナウイルス検査陽性が判明

③ 現在の病状

医療機関に入院中、病状は安定

④ 対応

和歌山市保健所が引き続き調査中

(4) 別添資料の18の濃厚接触者(別添資料の18-1) *本日、和歌山市が発表した方

① 患者の住所等

住 所 和歌山県和歌山市
性別等 女性／60代

② 経過

4月 5日 濃厚接触者として検体採取 ⇒ 新型コロナウイルス検査陽性が判明
4月 6日 医療機関に入院

③ 現在の病状

医療機関に入院中、無症状

④ 対応

和歌山市保健所が引き続き調査中

(5) 別添資料の18の濃厚接触者(別添資料の18-2) *本日、和歌山市が発表した方

① 患者の住所等

住 所 和歌山県和歌山市
性別等 男性／40代

② 経過

3月 28日 発熱(37.2度)、全身倦怠感(4月3日まで続く)、関節筋肉痛(以降続く)
3月 29日 発熱(38.0度)、医療機関を受診
3月 30日 解熱
4月 5日 濃厚接触者として検体採取 ⇒ 新型コロナウイルス検査陽性が判明

③ 現在の病状

医療機関に入院予定、病状は安定

④ 対応

和歌山市保健所が引き続き調査中

2 これまでの発表情報に関する追加情報

(1) 別添資料の18の濃厚接触者等の検査状況(別添資料の18-1、18-2以外の方)
13名陰性

(2) 別添資料の19の濃厚接触者の検査状況

4名陰性

◇ 県内の状況

現在感染者数

現在陽性の方 A	うち 新規感染	うち 入院治療中	既に陰性の方 (退院済み) B			亡くなられた方 C
				うち 健康観察中	うち 社会復帰	
12	5	7	16	5	11	1

感染者数累計

新規感染	累 計 A+B+C
5	29

* 1 これに加え、空港検疫で陽性が確認された方 1名(現在入院中)

(空港検疫により陽性が確認された方については、検疫所が厚生労働省へ報告のため、本県の感染者数には含めていません。)

2 県民の皆様への重要なお知らせ

- (1) 新型コロナウイルス陽性患者と明らかな接触があった場合は、症状の有無にかかわらず、速やかに最寄りの保健所または県庁健康推進課にご連絡ください。
- (2) 米国、イタリア、スペイン、中国、ドイツ、フランス、イラン、英國、トルコ、イスラエルなどの新型コロナウイルス感染症の流行地域から帰国された方で、渡航中に咳や発熱などの症状があつた方、もしくは、帰国後14日以内に症状が出た方は、外出や出勤をしないようにするとともに、速やかに最寄りの保健所または県庁健康推進課にご連絡ください。
- (3) 東京都や大阪府など、感染が拡大した地域への仕事外の往来は控えてください。

3 集団生活を行っている施設の皆様へ

- (1) 職員の健康状況についても自己検温や健康観察を促し、異常があれば、業務に従事しないようにしてください。
- (2) 職員については、ケアにあたる者だけでなく、調理に従事する者も含みます。
- (3) (2) の者はマスク着用し、手洗いや手指消毒を徹底してください。
- (4) 食事については、ビュッフェスタイルではなく、個別の盛り付けとしてください。
- (5) 入所者など利用者において、発熱や呼吸器症状が一人出た段階で保健所に相談してください。一週間以内に二人以上同様な症状の者が出了場合は、速やかに保健所に報告してください。
- (6) 面会については、施設内に入らないようにして対応してください。

4 感染予防

- (1) 新型コロナウイルス感染症の現状からは、人から人への感染は認められるものの、県内での発生は限定的であり、今後、県内での感染拡大防止を図ることが重要です。
- (2) 県民の皆様におかれましては、過剰に心配することなく、咳エチケットや手洗い等、通常の感染対策を行ってください。
- (3) 換気の悪い密閉空間に、多くの人が集まり、間近で会話や発声をすることを避けてください。
- (4) 発熱等の風邪症状が見られる場合は、他の人への感染を防ぐため、休暇を取得し、外出を自粛してください。

5 相談窓口

保健所及び県庁健康推進課に設置。時間は県のホームページに掲載。

6 県庁健康推進課 専用電話相談窓口の相談件数

2月14日(金)から4月5日(日)までの合計 … 2,329件

★プライバシーの保護については、十分な御配慮をお願いいたします。
施設等での取扱はご遠慮頂きます。

担当課	健康推進課
担当者	並川・花光
電話(直通)	073-441-2643

新型コロナウイルス 検査者一覧 (R2年4月6日 19:00時点)

1. 現在感染者数

現在陽性の方 A	うち 新規感染	うち 入院治療中	既に陰性の方 (退院済み) B			亡くなられた方 C
			うち 健康観察中	うち 社会復帰		
12	5	7	16	5	11	1

感染者数累計

新規感染	累計 A+B+C
5	29

2. 県内検査実施状況(2/13~4/6)

	前回	今回	累計	検査結果(累計)
全体	1,642名	30名	1,672名	陽性:29名
				陰性:1,643名

3. 陽性者の状況(詳細)

		性別	年代	検査実施日 結果	発表日	状態	特記事項	肺炎像 (過去も含む)
				4/6				
1)	済生会有田病院 医師	男	50代		2/13	2/16 退院	自宅待機期間終了	あり
2)	済生会有田病院 医師	男	50代		2/15	2/19 退院	自宅待機期間終了	あり
	2)-1 濃厚接触者(妻)	女	50代		2/15	2/20 退院	自宅待機期間終了	あり
	2)-2 濃厚接触者(子供)	男	10代		2/18	2/22 退院	自宅待機期間終了	
5)	済生会有田病院 入院患者(3階病棟)	男	70代		2/14	2/28 死亡		あり
6)	済生会有田病院 入院患者(3階病棟)	男	60代		2/15	2/27 退院	自宅待機期間終了	あり
	6)-1 濃厚接触者(母)	女	80代		2/17	2/24 退院	自宅待機期間終了	あり
	6)-2 濃厚接触者(妻)	女	50代		2/17	3/11 退院	自宅待機期間終了	あり
	6)-3 濃厚接触者(兄弟)	男	50代		2/17	4/1 退院		あり
	6)-4 濃厚接触者(同僚)	男	40代		2/22	2/26 退院	自宅待機期間終了	あり
7)	県内在住者	男	50代		2/17	2/25 退院	自宅待機期間終了	あり
8)	済生会有田病院 入院患者(3階病棟) 5)と同室	男	60代		2/18	3/8 退院	自宅待機期間終了	あり
9)	県内在住者	男	30代		2/18	3/20 退院	自宅待機期間終了	
10)	県内在住者	女	20代		3/5	3/28 退院		あり
11)	県内在住者	女	10代		3/15	4/1 退院		
12)	県内在住者	男	50代		3/19	4/1 退院		
13)	県内在住者	男	50代		3/19	4/3 退院		
14)	県内在住者	男	20代		3/30	入院中	状態安定	
15)	県内在住者	男	30代	(-)	4/1	入院中	状態安定	あり
16)	県内在住者	女	20代		4/2	入院中	状態安定	
17)	県内在住者	男	60代	(+)	4/2	入院中	状態安定	あり
	17)-1 濃厚接触者(別居家族)	女	20代		4/3	入院中	状態安定	
	17)-2 濃厚接触者(同居家族)	女	30代	(+)	4/6	4/6 入院	状態安定	
18)	県内在住者	男	70代		4/5	入院中	状態安定	あり
	18)-1 濃厚接触者(同居家族)	女	60代	(+)	4/6	4/6 入院	無症状	
	18)-2 濃厚接触者(同居家族)	男	40代	(+)	4/6	4/7 入院予定	状態安定	
19)	県内在住者	男	50代		4/5	入院中	状態安定	あり
20)	県内在住者	男	60代	(+)	4/6	4/6 入院	重症	あり
	20)-1 濃厚接触者(同居家族)	女	50代	(+)	4/6	4/6 入院	状態安定	あり

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお薦めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ **使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。**
- ◆ **マスクの表面には触れないようにしてください。** マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ **マスクを外した後は必ず石鹼で手を洗いましょう。**
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。

※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ **こまめに石鹼で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。** 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

◆ 定期的に換気してください。共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

◆ 共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、**薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭き**しましょう。

- ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
- ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。

◆ トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。

- ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
- ・感染者の使用したものと分けて洗う必要はありません。

◆ 洗浄前のものを共用しないようにしてください。

- ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

◆ 体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

- ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

◆ 鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後は直ちに石鹼で手を洗いましょう。

- ご本人は外出を避けて下さい。
- ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。